

2日目：8月11日（土）

第1会場（1F メインホール）

特別講演 2

8：50～9：50

SL2 災害レジリエントな社会の構築と研究者

座長：片田 範子（関西医科大学 看護学部）

演者：室崎 益輝（兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科）

20周年記念式典

10：00～10：20

20周年記念 特別講演 1

10：25～11：25

ML1 災害看護学の発展：その軌跡と未来への展望

座長：山田 覚（高知県立大学大学院 看護学研究科）

演者：南 裕子（高知県立大学大学院 看護学研究科）

20周年記念 特別講演 2

11：30～12：30

ML2 人間にとって安全・安心なコミュニティとは何か—進化の視点から考える

座長：山本あい子（四天王寺大学 看護学部設置準備室）

演者：山極 壽一（日本学術会議 会長/京都大学総長）

シンポジウム 3

13：40～14：40

「持続可能な開発目標（SDGs）、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）と  
仙台防災枠組の達成に向けた災害看護の挑戦」

座長：三浦 英恵（日本赤十字看護大学）

田村 由美（日本赤十字看護大学）

S3-1 災害看護がSDGsとUHCに与えるインパクト

山本あい子

四天王寺大学 看護学部設置準備室

S3-2 EpiNurseを通じたSDGs・仙台防災枠組み（SFDRR）への貢献

神原咲子

高知県立大学 看護学部

S3-3 災害健康危機管理の現状と課題

～求められる科学的エビデンスの向上と看護に期待される貢献～

茅野龍馬

WHO健康開発総合研究センター（WHO神戸センター）

「東日本大震災 被災地の今：発展的復興に看護が果たす意味」

座長：吉田 俊子（宮城大学 看護学群）

三澤 寿美（東北福祉大学 健康科学部 保健看護学科）

S4-1 原発事故のもたらす健康被害と発展的復興の機会

越智小枝

東京慈恵会医科大学臨床検査医学講座

S4-2 福島第一原子力発電所から 23 キロの公立病院の看護師が経験した 3.11 から現在まで

高田明美

南相馬市立総合病院 医療安全管理部 感染対策室

S4-3 災害後の子供たちの今と未来を見守る地域共同活動のはじまり

岩間純子

大槌町民生部長寿課地域包括支援班（大槌町地域包括支援センター）

S4-4 被災地にある大学としての被災地支援の実際

佐々木久美子

宮城大学 看護学群

閉会式

17:00~17:10

第 2 会場（3F 国際会議室）

教育講演 3

8:50~9:50

EL3 災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）の役割 災害時看護活動はどの様になるのか

座長：大野かおり（兵庫県立大学 看護学部 看護学科）

演者：奥田 博子（国立保健医療科学院 健康危機管理研究部）

教育講演 4

13:40~14:40

EL4 東京オリンピック・パラリンピック 2020 へ向けて、テロに対する医療対応は大丈夫か？

座長：上泉 和子（青森県立保健大学）

演者：大友 康裕（東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 救急災害医学分野／  
東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター）

「災害看護の未来：次世代リーダーの挑戦」

- 座長：渡邊 智恵（日本赤十字広島看護大学 看護学部 広域看護学）  
 佐々木吉子（東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 共同災害看護学専攻）  
 演者：趙 由紀美（社会医療法人同心会 西条中央病院 災害看護専門看護師）  
 寺田 英子（一般社団法人 MIRAI・未来 桜坂訪問看護ステーション）  
 大嶋 理恵（福井大学医学部附属病院 救急・呼吸器センター）  
 西川 愛海（高知県立大学大学院 看護学研究科 共同災害看護学専攻）  
 Eni Nuraini Agustini（兵庫県立大学大学院 看護学研究科 共同災害看護学専攻）  
 宮前 繁（東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 共同災害看護学専攻）

第3会場 (4F 401+402)

一般演題（口演） 8

8:50~9:35

「災害管理体制・備え（2）」

- 座長：大山 太（東海大学 医学部 看護学科）
- O8-1 看護部の防災対策への取り組み—委員会活動による意識・行動の変化—  
 北野 貞  
 IHI播磨病院
- O8-2 災害時に看護職が知っておくべき法律～効果的な災害看護の実施のために～  
 立林春彦  
 城西国際大学 看護学部 看護学科
- O8-3 福岡県西方沖地震で被災した玄界島のコミュニティレジリエンスに関する研究  
 小川里美、岡村 純  
 日本赤十字九州国際看護大学

学会企画 4 教育活動委員会

13:40~15:10

- GK4 学会認証に繋げる「まちの減災ナース指導者養成」キックオフセミナー  
 担当理事：小原真理子（清泉女学院大学）

## 「災害管理体制・備え（3）」

座長：小川 里美（日本赤十字九州国際看護大学）

## O9-1 首都直下地震に備える在宅高齢者の防災意識と防災行動の実態

加藤辰享<sup>1)</sup>、雨宮愛璃<sup>2)</sup>、浮田明日香<sup>3)</sup>、唐澤 玲<sup>4)</sup>、木村 智<sup>5)</sup>、小島瑠子<sup>6)</sup>、  
小林亜美<sup>6)</sup>、曾根萌加<sup>7)</sup>、牧内美希<sup>8)</sup>、山岸怜央<sup>9)</sup>、折元美雪<sup>10)</sup>、  
刈田明子<sup>10)</sup>、  
櫻井敬子<sup>10)</sup>、福田淑江<sup>10)</sup>国立病院機構 災害医療センター<sup>1)</sup>、国立病院機構 東京病院<sup>2)</sup>、日野市立病院<sup>3)</sup>、東  
京大学 医学部附属病院<sup>4)</sup>、平塚市民病院<sup>5)</sup>、国立病院機構 埼玉病院<sup>6)</sup>、国家公務員  
共済組合連合会 立川病院<sup>7)</sup>、国立国際医療研究センター病院<sup>8)</sup>、東京新宿メディカル  
センター<sup>9)</sup>、東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部<sup>10)</sup>

## O9-2 妊婦の震災に備える力を高める教育プログラムの開発

渡邊さつき

社会医療法人 財団新和会 八千代病院

## O9-3 災害における地域住民と地元大学との連携

山田 覚、川本美香

高知県立大学看護学部

## 第4会場（4F 403）

## 「災害訓練（3）」

座長：大川 宣容（高知県立大学 看護学部）

## O10-1 当院 NICU における災害対策の整備と避難訓練の実際

佐々木亜望、小林恵美、茂木栄子

群馬大学医学部附属病院 NICU

## O10-2 手術室における災害訓練の取り組み

山室美由記、片山弘美

東京都立墨東病院 看護部 手術室

## O10-3 アクションカードを用いた災害シミュレーションを実施して

溝渕裕喜、南美智枝、鎌田祐佳

高松赤十字病院

## O10-4 病棟地図を記載したアクションカードの作成—誰でも、早く、確実に—

木本雅人、白井翔太、清水若葉、井上顕子

東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター

## WS6 災害時における遺族支援—災害急性期での多職種連携について考える—

企画担当：久保田千景（西南女学院大学 保健福祉学部 看護学科）

## 第5会場 (5F 501)

### 一般演題 (口演) 11

8:50~9:50

#### 「災害管理体制・備え (4)」

座長：清末 定美 (日本赤十字九州国際看護大学)

O11-1 A県原子力災害対策重点区域で活動する看護職の原子力災害対策への取り組みの課題認識

山内万裕美

日本赤十字看護大学 共同災害看護学専攻

O11-2 伊豆地域の医療施設・介護施設に所属する看護師に対しての災害意識調査  
—看護職個人調査票から見える災害に対しての認識結果—

勝間田敏宏<sup>1)</sup>、森島克明<sup>1)</sup>、栗原明美<sup>2)</sup>

順天堂大学 医学部附属 静岡病院<sup>1)</sup>、順天堂大学 保健看護学部<sup>2)</sup>

O11-3 災害急性期から亜急性期における高齢者のニーズに関する支援看護師の認識

二木智春

JA愛知厚生連 豊田厚生病院

O11-4 大規模災害を想定した病院看護師の行動シミュレーションと看護キャリアとの関連

野川優美香<sup>1)</sup>、濱井妙子<sup>2)</sup>

静岡市立静岡病院 看護部<sup>1)</sup>、静岡県立大学 看護学部<sup>2)</sup>

### 市民公開講座 (企画担当：社会貢献・広報委員会)

13:00~14:00

CL 災害時における被災者の健康生活支援と支援者のストレスケア

担当理事：渡邊 智恵 (日本赤十字広島看護大学 看護学部 広域看護学)

座長：立垣 祐子 (兵庫医療大学)

寺田 英子 (桜坂訪問看護ステーション)

講師：中野 則子 (兵庫県看護協会 前会長)

### ワークショップ7

15:30~17:00

WS7 DNSO企画：看護力・看護ケアで災害関連死から生命を守る

企画担当：山崎 達枝 (NPO法人 災害看護支援機構 (DNSO)/

東京医科大学 医学部 看護学科)

## 第6会場 (5F 502)

### ワークショップ8

13:00~15:00

WS8 病院における災害時の図上型訓練教材開発～これであなたも訓練の企画者に！?～

企画担当：酒井 明子 (福井大学 医学部 看護学科)

### ワークショップ9

15:30~17:00

WS9 避難所における看護活動シミュレーションゲーム

企画担当：石田 千絵 (日本赤十字看護大学 看護学部 看護学科)

## 第7会場 (5F 503)

### 交流集会 5

8:50~9:50

- KS5 大学を拠点とする地域防災活動を推進する仕組みづくり  
企画担当：及川 真一（日本赤十字秋田短期大学）

### 交流集会 6

13:40~14:40

- KS6 原子力災害拠点病院看護師の原子力災害に備えるための教育プログラムの検討  
企画担当：新川 哲子（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 災害・被ばく医療科学共同専攻）

### 交流集会 7

14:50~15:50

- KS7 「災害に対する看護備え尺度」実用化の試行  
一尺度を使って自施設の備え状況の課題を見つけよう—  
企画担当：西上あゆみ（藍野大学 医療保健学部 看護学科）

## 第8会場 (5F 504+505)

### 一般演題（口演） 12

8:50~9:50

「こころのケア・その他」

座長：立垣 祐子（兵庫医療大学 看護学部）

- O12-1 東日本大震災により家族を喪失した遺族の感情—経時的变化に焦点をあてて—  
今野知穂<sup>1)</sup>、亀井 縁<sup>2)</sup>  
ソフィアメディ株式会社 ソフィア総合ナースステーション城南<sup>1)</sup>、日本赤十字看護大学<sup>2)</sup>
- O12-2 被災者の尊厳を守る看護実践行動～死者と遺族へのケアを通して  
畑吉節未  
神戸常盤大学 保健科学部 看護学科
- O12-3 東日本大震災亜急性期の避難所生活を経験した人の支援に対する受け止め  
小林千紘、田村由美  
日本赤十字看護大学大学院 看護学研究科 共同災害看護学専攻
- O12-4 原発避難区域に居住する被災住民の新たな環境の変化に伴う不安  
柴崎真澄<sup>1)</sup>、佐々木久美子<sup>2)</sup>、小原真理子<sup>3)</sup>、吉田俊子<sup>2)</sup>  
いわき明星大学 看護学部<sup>1)</sup>、宮城大学 看護学部<sup>2)</sup>、清泉女学院大学 教育文化研究所<sup>3)</sup>

## 「災害の実態調査（2）」

座長：今津 陽子（横浜市立大学 医学部 看護学科 成人看護学領域）

- O13-1 『平成28年熊本地震』における避難所での被災者の自立支援のあり方  
増田和哲<sup>1)</sup>、小椋香奈<sup>2)</sup>、酒井明子<sup>3)</sup>、清水誉子<sup>3)</sup>、酒井彰久<sup>3)</sup>  
福井大学医学部附属病院 看護部<sup>1)</sup>、鳥取大学医学部附属病院 看護部<sup>2)</sup>、福井大学  
医学部 看護学科<sup>3)</sup>
- O13-2 平成29年九州北部豪雨災害における初動調査報告  
末永陽子、青木実枝  
日本災害看護学会ネットワーク活動委員会 調査調整部
- O13-3 在宅療養者の生命と安全を守るための避難行動支援に関する取り組みの  
指標の信頼性の確認と対策の進捗状況  
益田育子  
帝京平成大学 ヒューマンケア学部 看護学科
- O13-4 （進捗報告 第2報）火山噴火災害時の重軽傷者のケアに必要な看護技術と知識の検討  
牛山陽介  
小国公立病院（くまもと復興応援ナース）

## 一般演題（口演） 14

14：50～15：50

## 「災害看護教育（3）」

座長：磯和 勅子（三重大学大学院 医学系研究科 看護学専攻）

- O14-1 5年間にわたる災害支援ナース育成研修の成果  
～研修内容の理解度、学習ニーズ、災害支援ナース活動をする上での不安～  
紺原由美子、久保桂子、桐本ますみ、寺師 榮  
公益社団法人 大阪府看護協会 防災・災害看護委員会
- O14-2 自然災害時における病院看護管理者の受援力を高める教育プログラムの効果検証  
黒瀧安紀子  
京都橘大学 看護学部 看護学科
- O14-3 「地域連携施設と取り組む災害看護教育」—熊本地震を経験した災害拠点病院の役割—  
南 和恵、小林美晴  
社会福祉法人 恩賜財団 済生会熊本病院
- O14-4 災害に強い地域づくりを目指した、地域住民への災害教育の取り組み  
竹森香織  
愛媛大学 医学部 附属病院

## 一般演題（口演） 15

16：00～16：45

## 「看護教育・その他」

座長：内木 美恵（日本赤十字看護大学 共同災害看護学）

- O15-1 災害拠点病院の看護師が認識するNBC災害・テロ対応に関する教育実践上の課題  
小林賢吾<sup>1)</sup>、渡邊智恵<sup>2)</sup>、百田武司<sup>2)</sup>  
熊本赤十字病院<sup>1)</sup>、日本赤十字広島看護大学<sup>2)</sup>



- O15-2 複合震災被災者の健康保持能力と就業との関連  
吉岡留美、望月聡一郎  
国際医療福祉大学 成田看護学部 看護学科
- O15-3 放射線災害看護に関する動向と課題—国内外の文献検討から—  
佐藤美佳  
日本赤十字秋田看護大学 看護学部 看護学科

## 第10会場 (4F 405)

### 一般演題 (示説) 6

8:50~9:50

#### 「災害管理体制・備え (3)」

- 座長：清水 誉子 (福井大学 医学部 看護学科)
- P6-1 介護保険施設における福祉避難所運営マニュアル作成過程において特に検討を要した課題  
北川亜希子、磯和勅子、平松万由子、服部由佳  
三重大学 大学院 医学系研究科 看護学専攻
- P6-2 災害時要配慮者の支援策の具体化を目指した住民参加型ワークショップによる介入の効果  
平松万由子、磯和勅子、服部由佳、北川亜希子  
三重大学大学院 医学系研究科 看護学専攻
- P6-3 地域高齢者の介護予防および防災対策としての地域ボランティア養成とその効果  
磯和勅子、北川亜希子、服部由佳、平松万由子  
三重大学大学院 医学系研究科 看護学専攻
- P6-4 A市自主防災活動における震災経験後の課題認識の変化と看護の関わりについての検討  
藤井麻帆、高田美子、美船智代、近田敬子  
鳥取看護大学 看護学部 看護学科
- P6-5 発達障がい児の特有の困難さとGISを用いた津波からの避難可能範囲の検討  
中井寿雄<sup>1)</sup>、堀池 諒<sup>2)</sup>、板谷智也<sup>3)</sup>  
金沢医科大学 看護学部<sup>1)</sup>、高知県健康政策部医療政策課<sup>2)</sup>、金沢大学医薬保健研究域保健学系<sup>3)</sup>
- P6-6 災害時に子どもの生命と生活を守るための活動の現状と課題  
—国内における子どもの災害への備えに関する文献検討—  
原 朱美<sup>1)</sup>、加藤令子<sup>1)</sup>、小室佳文<sup>2)</sup>、沼口知恵子<sup>3)</sup>  
関西医科大学看護学部・看護学研究科<sup>1)</sup>、東京医科大学医学部看護学科<sup>2)</sup>、常磐大学看護学部看護学科<sup>3)</sup>

## 第11会場 (4F 406)

### 一般演題 (示説) 7

8:50~9:50

#### 「災害看護教育」

- 座長：臼井 千津 (元愛知医科大学)
- P7-1 災害看護基礎教育の体験型学習による看護学生の学び  
矢野貴恵<sup>1)</sup>、奥野修一<sup>1)</sup>、船瀬孝子<sup>2)</sup>  
藍野大学 医療保健学部 看護学科<sup>1)</sup>、天理医療大学 看護学科<sup>2)</sup>



- P7-2 一般外来等看護師向け NBC 災害対応ミニ・レッスン教材の内容の適切性に関するパイロットスタディ  
佐々木吉子、小川裕美子、宮前 繁、駒形朋子  
東京医科歯科大学 大学院保健衛生学研究科
- P7-3 原子力災害後に帰還した町での健康支援活動に参画した学生の体験と教育効果  
富澤登志子、三上佳澄、漆坂真弓  
弘前大学大学院保健学研究科
- P7-4 災害看護教育における VR (バーチャルリアリティ) 技術の活用に関する考察～第 1 報～  
小池武嗣  
聖隷クリストファー大学 看護学部
- P7-5 災害看護研修における減災カレンダー導入実践報告「防災設備を確認する」について  
清水 緑、吉田 茜  
東京都立 広尾病院 減災対策支援室
- P7-6 徳島県における保健師・助産師の災害に関する知識・意識・行動と妊産婦への防災教育の現状  
増矢幸子、谷 洋江  
徳島大学 大学院 医歯薬学研究部 地域医療人材育成分野

## 一般演題 (示説) 8

13:40～14:40

### 「災害管理体制・備え (4)」

- 座長：工藤 美子 (兵庫県立大学 看護学部 看護学科)
- P8-1 熊本地震による被災病院での病棟看護師長の管理活動の実際  
崎野有美<sup>1)</sup>、原田千鶴<sup>2)</sup>、宮崎伊久子<sup>3)</sup>  
独立行政法人地域医療機能推進機構 湯布院病院<sup>1)</sup>、大分大学医学部<sup>2)</sup>、大分大学健康福祉学部<sup>3)</sup>
- P8-2 兵庫県看護協会西播支部健康危機対策委員会の取り組み  
—地域減災にむけて 第 2 報 その 1—  
今川真理子<sup>1)</sup>、沢田洋子<sup>2)</sup>、有川敦子<sup>3)</sup>、北野 貞<sup>4)</sup>、城尾恵子<sup>5)</sup>  
姫路赤十字病院<sup>1)</sup>、姫路聖マリア病院<sup>2)</sup>、姫路市保健所<sup>3)</sup>、IHI播磨病院<sup>4)</sup>、姫路大学<sup>5)</sup>
- P8-3 兵庫県看護協会西播支部健康危機対策委員会の取り組み  
—地域減災にむけて 第 2 報 その 2—  
城尾恵子<sup>1)</sup>、沢田洋子<sup>2)</sup>、有川敦子<sup>3)</sup>、北野 貞<sup>4)</sup>、今川真理子<sup>5)</sup>  
姫路大学看護学部<sup>1)</sup>、姫路聖マリア病院<sup>2)</sup>、姫路市保健所<sup>3)</sup>、IHI播磨病院<sup>4)</sup>、姫路赤十字病院<sup>5)</sup>
- P8-4 災害支援ナースの活動状況と課題に関する文献検討  
山本大祐<sup>1)</sup>、藤原史博<sup>1)</sup>、増野園恵<sup>2)</sup>  
関西医科大学 看護学部<sup>1)</sup>、兵庫県立大学 地域ケア開発研究所<sup>2)</sup>
- P8-5 産科有床診療所の防災対策促進要因に関する検討  
福島恭子  
静岡県立大学 看護学部
- P8-6 東日本大震災から 7 年経過した被災地住民の防災意識と防災行動の現状  
滝沢 隆<sup>1)</sup>、及川裕子<sup>2)</sup>、日比野直子<sup>3)</sup>、高橋幸子<sup>2)</sup>、川下貴士<sup>4)</sup>、野呂千鶴子<sup>5)</sup>  
日本医療科学大学 保健医療学部 看護学科<sup>1)</sup>、目白大学<sup>2)</sup>、岐阜県立看護大学<sup>3)</sup>、相模台病院<sup>4)</sup>、国際医療福祉大学<sup>5)</sup>

## 「災害復旧・復興対策」

座長：神崎 初美（兵庫医療大学 看護学部 療養支援看護学）

## P9-1 東日本大震災後5年を経過したA地区応急仮設住宅住民の抱える課題と支援のあり方

霜山 真、勝沼志保里、菅原亜希、高橋和子、佐々木久美子、吉田俊子  
宮城大学 看護学群

## P9-2 東日本大震災後の復興支援の現状と防災行動の教訓～被災地住民の振り返りから～

日比野直子<sup>1</sup>、及川裕子<sup>2</sup>、滝沢 隆<sup>3</sup>、高橋幸子<sup>2</sup>、野呂千鶴子<sup>4</sup>、川下貴士<sup>5</sup>  
岐阜県立看護大学<sup>1</sup>、目白大学看護学部 看護学科<sup>2</sup>、日本医療科学大学 保健医療学  
部 看護学科<sup>3</sup>、国際医療福祉大学 保健医療学部 看護学科<sup>4</sup>、相模台病院<sup>5</sup>

## P9-3 復興期にある東日本大震災被災地の高齢者の生活環境特性と課題（第1報）

—高齢者支援者が捉えた生活環境の変化と高齢者への影響

野呂千鶴子<sup>1</sup>、及川裕子<sup>2</sup>、日比野直子<sup>3</sup>、滝沢 隆<sup>4</sup>、今村恭子<sup>5</sup>  
国際医療福祉大学 保健医療学部 看護学科<sup>1</sup>、目白大学 看護学部 看護学科<sup>2</sup>、岐  
阜県立看護大学<sup>3</sup>、日本医療科学大学 保健医療学部 看護学科<sup>4</sup>、山陽学園大学 看  
護学部 看護学科<sup>5</sup>

## P9-4 復興期にある東日本大震災被災地の高齢者の生活環境特性と課題（第2報）

～災害公営住宅における高齢者支援の新たな体制の構築～

及川裕子<sup>1</sup>、野呂千鶴子<sup>2</sup>、日比野直子<sup>3</sup>、滝沢 隆<sup>4</sup>、今村恭子<sup>5</sup>  
目白大学 看護学部 看護学科<sup>1</sup>、国際医療福祉大学<sup>2</sup>、岐阜県立看護大学<sup>3</sup>、日本医  
療科学大学<sup>4</sup>、山陽学園大学<sup>5</sup>

## P9-5 応急仮設住宅における熱中症予防教室の実施と課題の検討

山村奈津子<sup>1</sup>、青山都弥子<sup>2</sup>、谷本美保子<sup>3</sup>、塚田祐子<sup>4</sup>、古屋裕美<sup>3</sup>、増野園恵<sup>5</sup>  
兵庫県立大学大学院 看護学研究科 共同災害看護学専攻<sup>1</sup>、日本赤十字看護大学大  
学院 看護学研究科 共同災害看護学専攻<sup>2</sup>、東京医科歯科大学大学院 保健衛生学  
研究科 共同災害看護学専攻<sup>3</sup>、千葉大学大学院 看護学研究科 共同災害看護学専  
攻<sup>4</sup>、兵庫県立大学 地域ケア開発研究所<sup>5</sup>